

NEWS RELEASE

POLA MUSEUM ANNEX

2012.10.26

新しい視点からモネを研究する島本学芸員を講師に迎え ポーラ美術館 開館 10 周年記念展関連イベントを開催

ポーラ ミュージアム アネックス(東京都中央区)では、12月13日(木)にポーラ美術館(箱根・仙石原)学芸員・島本英明氏によるギャラリートークを開催いたします。

ポーラ美術館で開催中の開館 10 周年記念展「コレクター鈴木常司―美へのまなざし」の関連企画である本イベントは、「モネ・コレクターとしての鈴木常司」をテーマにして戦後最大のコレクターと評される鈴木常司の美意識をご紹介します。

| イベント概要 |

■2012年12月13日(木) 14:00-15:30

「モネ・コレクターとしての鈴木常司」 講師/島本 英明(ポーラ美術館 学芸員)

開催中の展覧会Ⅱ期の特集展示でご紹介するのが印象派の巨匠、クロード・モネです。計 19 点を数えるモネ・コレクションが形成される過程で、コレクターは画家に何を見出し、どのように向き合ったのかを探ります。

島本 英明(しまもと ひであき)

ポーラ美術館学芸員。2007年9月より現職。専門は19-20世紀のフランス美術。担当した展覧会に、「ボナールの庭、マティスの室内 日常という魅惑」(2009-2010年)、「印象派の行方 モネ、ルノワールと次世代の画家たち」(2012年)など。

■申し込み方法

・会場でお申込み

ポーラ ミュージアム アネックスでの展覧会会期中、会場の受付にてお申込みください。

・Eメールでのお申込み

件名に「12/13 トークイベント」、本文に「氏名」、「参加人数」、「電話番号」をご明記の上、entry-annex@po-holdings.co.jp宛にメールを送信してください。

・電話でのお申込み

お電話にてお申込みください。 TEL:03-3563-5501 ※受付時間：11:00-19:30

■申込締切

12月6日(木)

■会場

ポーラ ミュージアム アネックス
(東京都中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3F)

TEL: 03-3563-5501

※要予約、参加費無料、定員 100 名(応募多数の場合は抽選)



クロード・モネ《ルーアン大聖堂》1892年
油彩/カンヴァス ポーラ美術館蔵



クロード・モネ《睡蓮の池》1899年
油彩/カンヴァス ポーラ美術館蔵

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社 ポーラ・オルビスホールディングス 広報・IR 室

TEL:03-3563-5540 FAX:03-3563-543

【読者からのお問い合わせ先】 ポーラ ミュージアム アネックス

TEL:03-3563-5501